

入力シート・コンバートツール Ver3.0β 解説

入力シート・コンバートツールとは、「エネルギー消費性能計算プログラム（非住宅版） ver.2 または ver.3」の入力シートから「モデル建物法入力支援ツール ver.2 または ver.3」の入力シートを生成するためのツール（オンラインツール）である。「エネルギー消費性能計算プログラム（非住宅版） ver.2 または ver.3」の入力シートをアップロードすると「モデル建物法入力支援ツール ver.2 または ver.3」の入力シートをダウンロードすることができる。ただし、従来の「.xlsx 形式のファイル」ではなく、現在公開している「.xlsm 形式のファイル」でなければ動作しないことに注意が必要である。

当面の間、本ツールはベータ版として公開を行うこととする。コンバートした結果を省エネ基準の適合性判定や届出に使用する場合は、使用者の責任において本ツールで得られたモデル建物法の入力情報が適切であることを確認し、必要に応じて手作業で調整したうえで使用されたい。特に、次のシステムについては、適切な結果が得られない場合があるため、手作業による調整が必要となる。

- 蓄熱槽を有するシステム（蓄熱用熱源と採熱用熱源の重複を自動判別できないため、出力された様式 C-1 から手作業で重複する熱源を削除いただきたい）。
- コージェネレーション設備（コージェネレーション設備については、コンバートの処理を行わないため、手作業でモデル建物法の入力シートに入力いただきたい）。
- 同一の熱源機器によって複数の建築物用途（モデル建物）に冷温熱が供給される場合。
- 既存建築物の増改築時の評価において、既存部分の仕様を入力せずに、デフォルト値で評価する場合（建物用途「既存部分」として入力。標準入力法の入力マニュアル p33 参照）。
- 既存建築物の増改築時の評価において、既存部分の仕様を入力せずに、デフォルト値で評価する場合（建物用途「既存部分」として入力。標準入力法の入力マニュアル p33 参照）。

なお、様式8の「階・非空調ゾーン名」は、様式1の「階・室名」に転記されている必要がある（非空調ゾーンがどのモデル建物に属するかが判るようにするため）。

入力シート・コンバートツールは、国立研究法人建築研究所のホームページからアクセスすることができる。入力シート・コンバートツールの具体的な処理内容についても、国立研究法人建築研究所のホームページにて公開されている。

入力シート・コンバートツール(平成28年省エネ基準用) Ver 3.0.0β (2021.04)

このツールは、「エネルギー消費性能計算プログラム（非住宅版） ver.2 または ver.3」の入力シートから「モデル建物法入力支援ツール ver.2 または ver.3」の入力シートを生成するためのプログラムです。「エネルギー消費性能計算プログラム（非住宅版） ver.2 または ver.3」の入力シートをアップロードすると「モデル建物法入力支援ツール ver.2 または ver.3」の入力シートをダウンロードすることができます。

このツールを実行するためには、「エネルギー消費性能計算プログラム（非住宅版） ver.2 または ver.3」の入力シートにモデル建物に関する情報を追記する必要がありますので、ご注意ください。



ファイルを指定するか、ここにドロップしてください。

外皮・設備仕様入力シート

ファイルを選択 選択されていません

コンバート

図 C.1 入力シート・コンバートツールのインターフェイス

<http://inputsheet-converter.beta.lowenergy.jp/>

このツールを実行するためには、「エネルギー消費性能計算プログラム（非住宅版） ver.2 または ver.3」の入力シートについて、次の情報を追記する必要があります。

- 1) 様式 1 に、各室にどのモデル建物を適用するかを追記（⑦モデル建物）。
- 2) 様式 9 に、モデル建物に関する情報（階数や外周長さ等）を追記。各項目の入力ルールについては、モデル建物法入力支援ツールのマニュアルを参照。

様式 1. (共通)室仕様入力シート

① 階	① 室名	② 建物用途 (選択)	② 室用途 (選択)	③ 室面積 [㎡]	④ 階高 [m]	⑤ 天井高 [m]	⑥ 空調計算対象室 (選択)	⑥ 換気計算対象室 (選択)	⑥ 照明計算対象室 (選択)	⑥ 給湯計算対象室 (選択)	⑦ モデル建物	⑧ 備考
1F	風除け室	事務所等	廊下	21.12	5	2.6			■		事務所モデル	
1F	ロビー	事務所等	ロビー	114.12	5	3.5	■		■		事務所モデル	
1F	EVホール	事務所等	廊下	16.32	5	3.5	■		■		事務所モデル	
1F	中央監視室・警備室	事務所等	中央監視室	39	5	2.6	■		■	■	事務所モデル	
1F	更衣室1	事務所等	更衣室又は倉庫	14.63	5	2.4	■		■		事務所モデル	
1F	更衣室2	事務所等	更衣室又は倉庫	14.63	5	2.4	■		■		事務所モデル	
1F	休憩室	事務所等	更衣室又は倉庫	29.25	5	2.4	■	■	■	■	事務所モデル	
1F	自販機コーナー	事務所等	廊下	25.87	5	2.6			■		事務所モデル	
1F	便所1	事務所等	便所	33.28	5	2.4		■	■		事務所モデル	

図 C.2 様式 1. (共通)室仕様入力シート

様式 9. (共通)モデル建物設定シート

① モデル建物 (選択)	計算対象部分の諸元					非空調コア部			⑩ 備考
	② 床面積 [㎡] (入力)	③ 空調対象床面積 [㎡] (入力)	④ 階数		⑥ 階高の合計 [m] (入力)	⑦ 外周長さ [m] (入力)	⑧ 方位 (選択)	⑨ 長さ [m] (入力)	
			④ 地上 [階] (入力)	⑤ 地下 [階] (入力)					
事務所モデル	10352.79	7509.37	7	0	29	153.6	東	35.5	

図 C.3 様式 9. (共通)モデル建物設定入力シート

図 C.1 に示す画面に「エネルギー消費性能計算プログラム（非住宅版） ver.2 または ver.3」の入力シートをアップロードすると、図 C.4 のように「モデル建物法入力支援ツール ver.2 または ver.3」の入力シートをダウンロードするためのリンクが表示される。これをクリックすると、「モデル建物法入力支援ツール ver.2 または ver.3」の入力シートをダウンロードすることができる。

入力シート・コンバートツール(平成28年省エネ基準用) Ver 3.0.0β (2021.04)

このツールは、「エネルギー消費性能計算プログラム(非住宅版) ver.2 または ver.3」の入力シートから「モデル建物法入力支援ツール ver.2 または ver.3」の入力シートを生成するためのプログラムです。
「エネルギー消費性能計算プログラム(非住宅版) ver.2 または ver.3」の入力シートをアップロードすると「モデル建物法入力支援ツール ver.2 または ver.3」の入力シートをダウンロードすることができます。

このツールを実行するためには、「エネルギー消費性能計算プログラム(非住宅版) ver.2 または ver.3」の入力シートにモデル建物に関する情報を追記する必要がありますので、ご注意ください。

ファイルを指定するか、ここにドロップしてください。

結果 事務所モデル モデル建物法入力シート

外皮・設備仕様入力シート

Choose file No file chosen

コンバート

図 C.4 「モデル建物法入力支援ツール ver.2 または ver.3」の入力シートをダウンロード